

Express5800/B120f, B120f-h, B120g-h  
Intel Chipset Device Software 10.1.2.19  
インストールレーションガイド

## 目次

1.	はじめに .....	3
1.1	対象装置 .....	3
1.2	対象 OS .....	3
1.3	対象バージョン .....	3
1.4	商標 .....	3
2.	アップデート作業の流れ .....	4
3.	事前準備 .....	5
3.1	事前準備の流れ .....	5
3.2	チップセットドライバーのバージョン確認 .....	6
3.3	CLUSTERPRO 関連のサービス停止 .....	7
4.	チップセットドライバーのアップデート .....	8
4.1	チップセットドライバーのインストール .....	8
4.2	アップデート後のバージョン確認 .....	9
5.	事後処理 .....	10
5.1	事後処理の流れ .....	10
5.2	CLUSTERPRO 関連のサービス開始 .....	10
6.	注意事項 .....	11

# 1. はじめに

本インストールガイドは、チップセットドライバーのアップデート手順について説明します。本書に記載の手順を守り、アップデートを実施してください。

## 1.1 対象装置

対象装置は以下の通りです。

- Express5800/B120f
- Express5800/B120f-h
- Express5800/B120g-h

## 1.2 対象 OS

対象 OS は以下の通りです。

- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise
- Microsoft® Windows Server® 2012 Standard
- Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter

## 1.3 対象バージョン

アップデート対象となるチップセットドライバーのバージョンは、以下の通りです。

対象装置	アップデート対象バージョン
Express5800/B120f, B120f-h	9.4.2.1014
Express5800/B120g-h	10.1.2.10

## 1.4 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Intel® Chipset Device Software は、アメリカ合衆国とその他の国における Intel Corporation および/または従属的な企業の商標です。

CLUSTERPRO® X は日本電気株式会社の登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

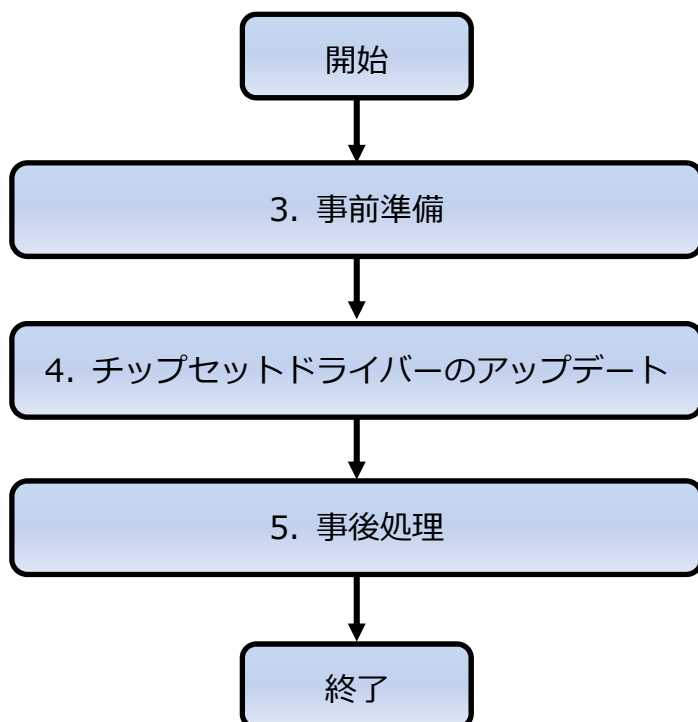
なお、本文では TM マーク、R マークを明記していません。

## 2. アップデート作業の流れ

本章ではチップセットドライバーをアップデートする際の流れについて説明します。以下の図を参照し、チップセットドライバーをアップデートしてください。



本手順書は、CLUSTERPRO を使用していることを想定した手順となっております。CLUSTERPRO を使用していない場合は、CLUSTERPRO 関連の手順（3.3 項、5.2 項）を飛ばして実施していただけますようお願い致します。



## 3. 事前準備

本章では、チップセットドライバーをアップデートする前に必要な作業について説明します。

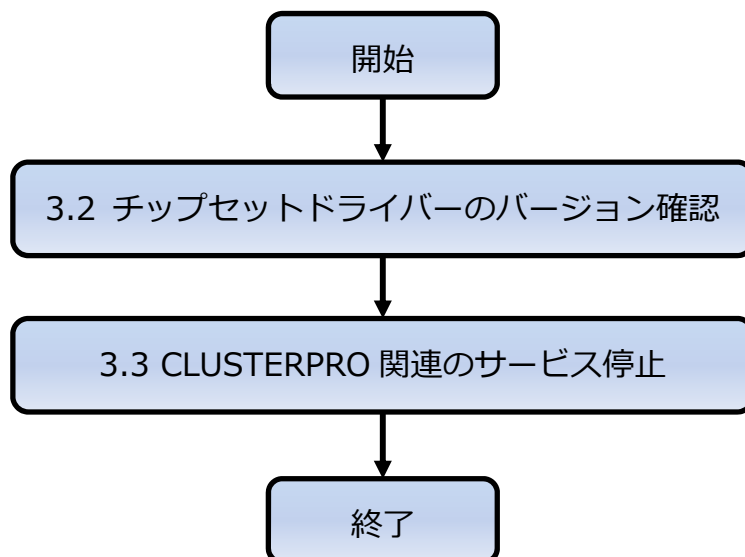


CLUSTERPRO を使用していない環境で Hyper-V をご使用の場合は、チップセットドライバーのアップデートを実施する前に、すべてのゲスト OS をシャットダウンおよび自動起動の設定を解除してください。

本作業を行う前に必ず他のウィンドウ等を閉じてください。

本手順を実行しても解決しない場合は別の問題が発生している可能性があります。解決しない場合は、お問い合わせの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

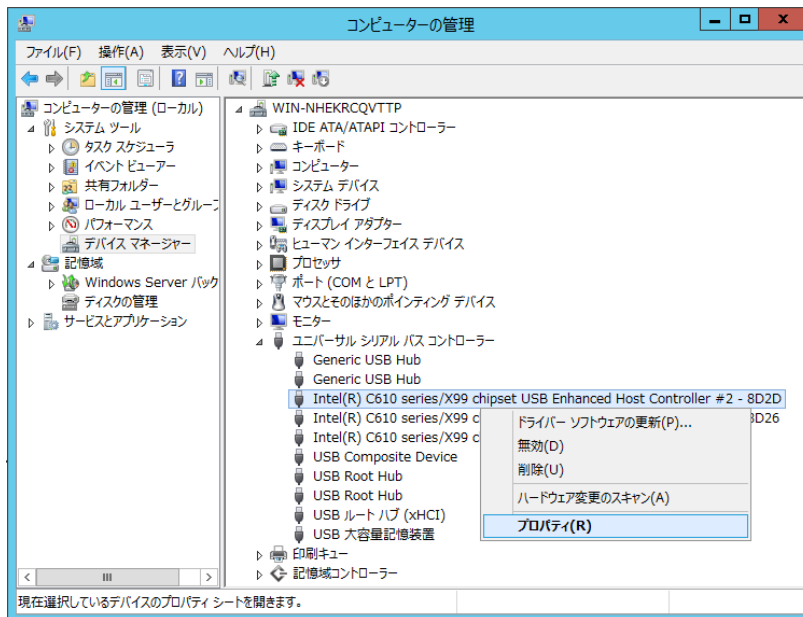
### 3.1 事前準備の流れ



### 3.2 チップセットドライバーのバージョン確認

本項では、チップセットドライバーのバージョン確認方法について説明します。以下の手順を参照し、チップセットドライバーのバージョンを確認してください。

1. [デバイスマネージャー]を起動し、[ユニバーサル シリアル バス コントローラー]から、[Intel(R) C610 series/X99 chipset USB Enhanced Host Controller]を右クリックして、[プロパティ]を選択します。



2. プロパティが表示されたら、[ドライバー]タブを選択し、ドライバーのバージョンを確認します。



対象装置	アップデート 対象バージョン	対策済 バージョン
Express5800/B120f	9.4.2.104	10.1.2.19 以降
Express5800/B120f-h		
Express5800/B120g-h	10.1.2.10	

### 3.3 CLUSTERPRO 関連のサービス停止

本項では、CLUSTERPRO 関連のサービス停止手順について説明します。以下の CLUSTERPRO のマニュアルを参照し、CLUSTERPRO 関連のサービスを停止してください。

CLUSTERPRO X 3.3 for Windows

[http://jpn.nec.com/clusterpro/clp/windows/document/x33\\_w.html](http://jpn.nec.com/clusterpro/clp/windows/document/x33_w.html)

インストール&設定ガイド

⇒第 3 章 CLUSTERPRO をインストールする

⇒旧バージョンの CLUSTERPRO Server からアップグレードするには

⇒[ローリングアップグレードを行う場合]

D) 下記サービスの [スタートアップの種類] を [手動] に設定します。

E) WebManager または clpdown コマンドからサーバシャットダウンでサーバの再起動を行います。

## 4. チップセットドライバーのアップデート

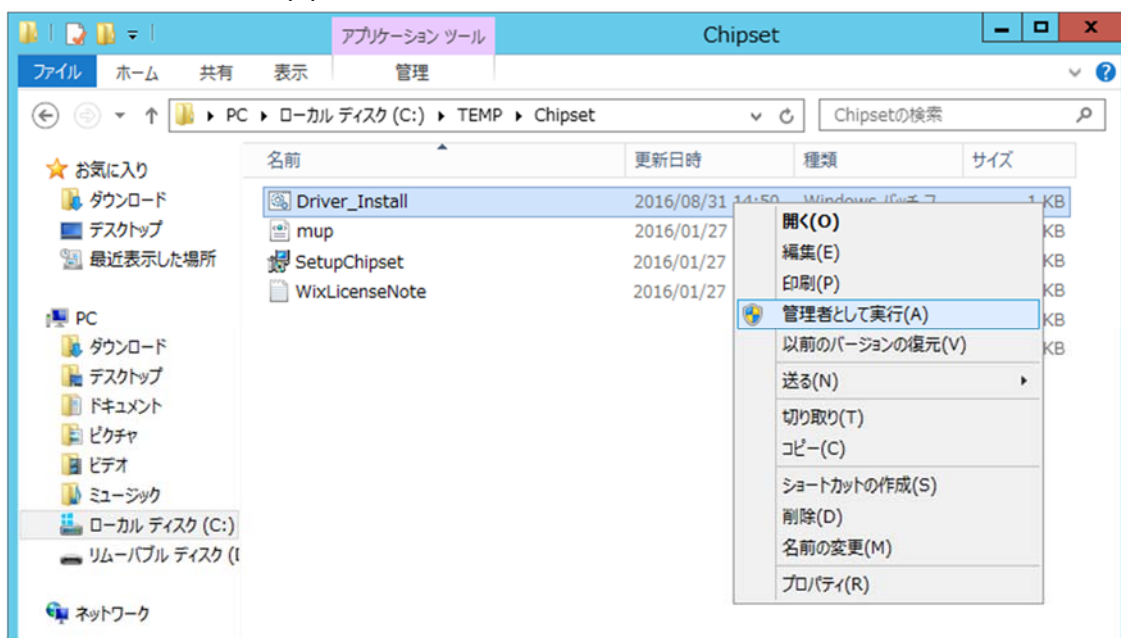
本章では、チップセットドライバーのアップデート方法について説明します。



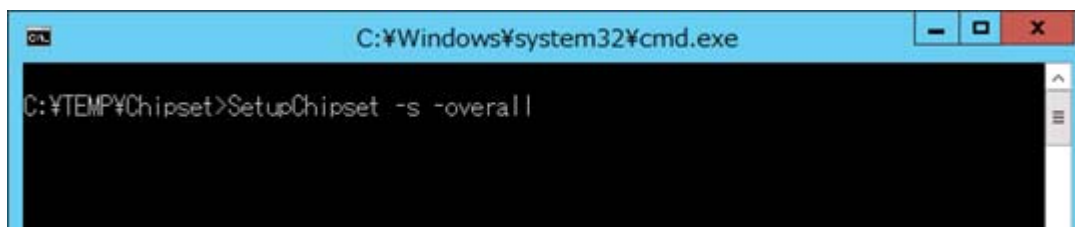
以下の作業はローカルコンソールから管理者権限(Administrator など)でログオンして実施してください。OS のリモートデスクトップ機能を使用しての作業はサポートしていません。

### 4.1 チップセットドライバーのインストール

1. 管理者権限 (Administrator など) のあるユーザでログオンします。
2. ダウンロードしたファイルの展開先のフォルダにある、Chipset フォルダの[Driver\_Install.bat]を右クリックし、「管理者として実行(A)」を選択して、アップデートを実施します。

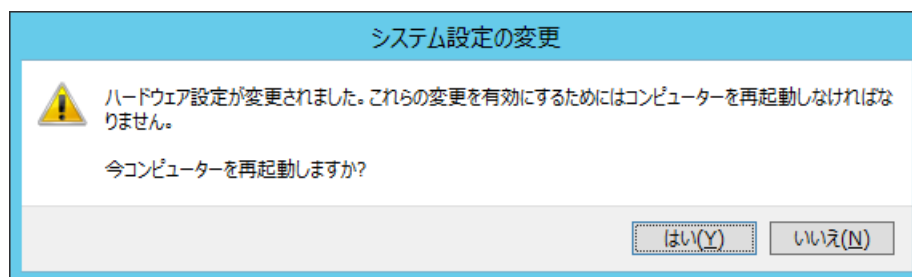


3. 下図のウィンドウが開きますので、しばらくお待ちください。インストール完了後に自動で閉じます。



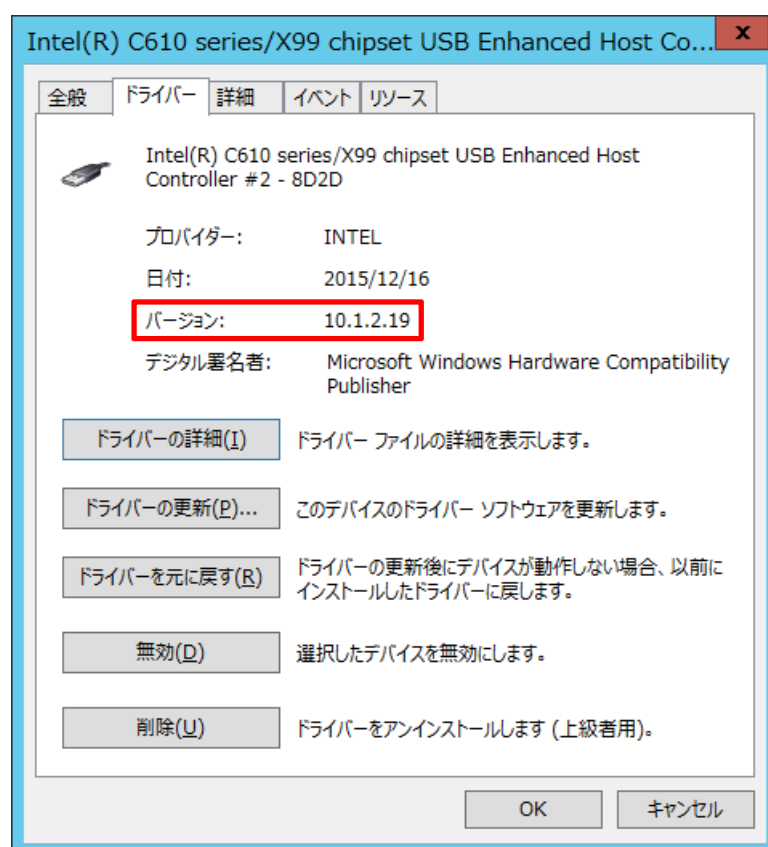


4. アップデート完了後、システムの再起動を促すメッセージが表示された場合、システムを再起動してください。メッセージが表示されない場合も、手動でシステムを再起動してください。



## 4.2 アップデート後のバージョン確認

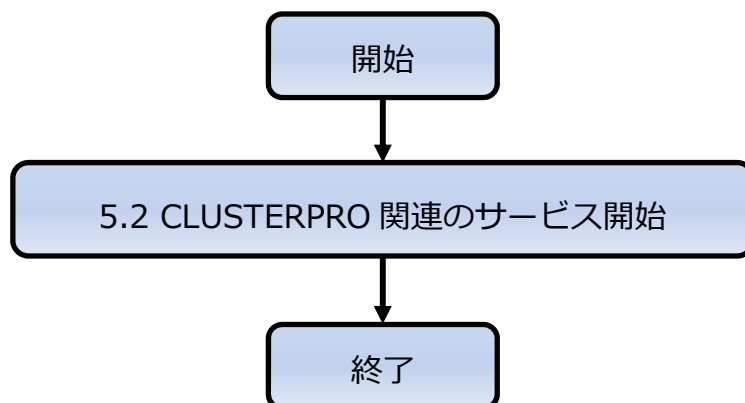
3.2 項のチップセットドライバーのバージョン確認の手順に沿って、[Intel(R) C610 series/X99 chipset USB Enhanced Host Controller]のプロパティを開き、ドライバーのバージョンが「10.1.2.19」にアップデートされたことを確認してください。



## 5. 事後処理

本章では、チップセットドライバをアップデートした後の処理について説明します。

### 5.1 事後処理の流れ



### 5.2 CLUSTERPRO 関連のサービス開始

本項では、CLUSTERPRO 関連のサービス開始手順について説明します。以下の CLUSTERPRO のマニュアルを参照し、CLUSTERPRO 関連のサービスを開始してください。

CLUSTERPRO X 3.3 for Windows

[http://jpn.nec.com/clusterpro/clp/windows/document/x33\\_w.html](http://jpn.nec.com/clusterpro/clp/windows/document/x33_w.html)

インストール&設定ガイド

⇒第 3 章 CLUSTERPRO をインストールする

⇒旧バージョンの CLUSTERPRO Server からアップグレードするには

⇒[ローリングアップグレードを行う場合]

I) 下記サービスの [スタートアップの種類] を [自動] に設定します。

J) OS を操作して、サーバを再起動します。

## 6. 注意事項

本章では、チップセットドライバーのアップデートに関する注意事項を記載しています。

- リモートデスクトップによる操作

ドライバーのアップデートは、必ず対象装置に接続したコンソールから実施してください。

OSのリモートデスクトップ機能、または、その他の遠隔操作ツールを使用した操作は、サポートしていません。

- 操作時のアカウントについて

本書に記載されている全ての操作を行う際は、必ず管理者権限のアカウントでログオンまたは、サインインして実施してください。

また、コマンドプロンプトは必ず管理者として起動してください。

- Starter Pack 適用後について

本書の手順に従い、チップセットドライバーをアップデートした後にEXPRESSBUILDERのStarter Packを適用した場合、チップセットドライバーのバージョンが元に戻る場合があります。本インストレーションガイドに従い、再度チップセットドライバーのアップデートをお願いします。